10月6日 木曜日 5日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3239号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎖証報備内台警字第0136号)

天気予報
今晩 北の風曇、一時雨。
明日 北東の風曇、一時雨。

| 10月6日 木 | 8月21日 |
|---|---|
| 19.9 | |
| 日出 | 5.39 |
| 日入 | 5.20 |
| 月出 | 8.28 |
| 月入 | 10.20 |
| 満潮 前 | 8.25 |
| 満潮 後 | 7.15 |
| 干潮 前 | 1.30 |
| 干潮 後 | 1.40 |
| (中 潮) | |



4版

# お米・記録的大増産へ
## 九月十五日現在の収獲予想
# 七、六六五万石
## 前回を大幅に上回る

農林省は五日、九月十五日現在調べの三十年産水陸稲およびサツマ芋の作付面積ならびに作柄概況を公表した。これによると米の収穫見込みは七千六百六十四万八千七百九十石と記録的な大増収が見込まれ、前回調査(八月十五日現在)より二百五十五万八千六百五十石の増加がみられた。一方サツマ芋の作況指数(九月十日現在)も百八%にのぼり、かなりの増産が見込まれている。

農林省発表の作付面積、作況指数の概要は次のとおり。

**水陸稲**

❶作付面積 今回初めて行われた調査の結果、水稲作付面積は三百九十二万九千七百町歩で前年より一万七千八百五十町歩増加、陸稲は十七万八千六百七十町歩で前年より一万三千九百三十一町歩増加、合計作付面積は三百十万八千三百七十町歩にのぼり、前年より三万一千七百八十一町歩増加した。

❷作況指数 水稲は引続く好天に支えられ平年を一〇〇として全国平均一一五%と前回の一一二%を上回り、陸稲は一一一%と前回の一一三%を下回った。

❸これにより三十年産米の収穫量は水稲が七千四百五十四万二千百石(前回比二百四十一万八千八百石増)陸稲は二百十万六千六百九十石(前回比十三万九千八百五十石増)といずれも前回より上回り、水陸稲合計では七千六百六十四万八千七百九十石と、前年実収高にくらべ実に千五百八十九万三千百十石上回り、戦前戦後を通じ最高の大豊作が見込まれている。

**台風被害極めて軽微**

❹二十二、三号台風の被害はこの調査に含まれていないが、農林省の予想によると昭和二十五年のキジア台風と同じ程度の被害規模とされている。この時の減収額は約七十万石であったが、今度の台風は時期がおくれているので被害は七十万石を上回ることはないもようである。

❺指数は北海道、東北の水稲のよいのが目立ち平年の二〇%増、ついで中国、四国の一五%増となっている。北の作柄がよいのは前回の調査のあと引続き気温が順調で特に日照がよく稔実の良好に加え穂数、粒数の増加傾向を示したためである。陸稲は主産地の関東、九州で指数が落ちた。これはカンバツとイモチ病が主な原因。

# 米、日本の役割に期待
## 東南ア開発問題で フ次官ら首相と会談

四日来日した米国のフーヴァー国務次官、ホリスター国際経済協力局長官およびブラックノー・ダレス国務長官特別顧問はアリソン駐日大使、シャーマン一等書記官とともに五日午前九時四十分音羽の私邸に鳩山首相を訪ね、来日のあいさつを述べるとともに東南アジアの経済協力問題などについて約一時間にわたって懇談した。

席上フーヴァー次官は『日米両国の首脳が今後さらに話合うことは有益であると考える』旨のダレス長官の意向を伝え、ホリスター長官は『米国が東南アジア開発に相当の予算を計上しており、これを実施するために日本が大きな役割を持つことを期待している』旨を強調した。首相はこれに対し産業の復興も大事だがまず道路の整備に努力したいと日本側の意向を述べた。

ホリスター長官はまた日本の生産性向上の問題および技術導入問題にふれ、日米間の交流を活発にすれば特需減少などの問題は自然に解消する、したがって外資導入などによる体制整備に努力されたいと重ねて要望した。最後にフーヴァー次官から民間資本の投入で日本を圧迫することはない旨を発言、会談はなごやかに終った。この会談には防衛分担金の問題は出なかった。

フーヴァー・鳩山会談 写真は左からホリスター国際協力局長官、フーヴァー米国務次官、鳩山首相、アリソン米大使(鳩山邸で)

# 三木氏強く反対
## 五者会談申合せ

岸民主党幹事長、河野農相は五日午前十一時すぎ渋谷千駄ケ谷の三木総務会長邸に集り、河野農相から前日の五者会談(河野、松村、大麻、三木、石橋の五大臣)の報告を聞き今後の方針を協議した。五者会談の申合せについて三木総務会長は強い反対意見を示したが六日午後民主党の調整委員会を開き検討したうえ自由党との折衝に入ることになった。

岸・河野両氏は五者会談の申合せが民主党の保守合同に対する基本的な考え方であることを説明しても自由党側が応ずるはずがないことを予想しているが、その場合は民主党が態度を修正するか、または決裂を覚悟してあくまで自由党の譲歩を要求するかに焦点がしぼられて来る。松村、大麻、三木(武夫)の旧改進系閣僚は解散を決意してあくまで五者会談の申合せを変更すべきでないと主張しているが、三木総務会長、岸幹事長らは解散は行うべきでないと強い意見をもっており、したがって対自折衝が暗礁に乗り上げたのち改めて党内を調整することが必要となろう。

鳩山首相は八日大阪、九日名古屋で緒方自由党総裁と保守合同演説会に出席し、両党首脳も同時に西下するのでこの間は党内の調整や自由党との折衝にも表面だった動きはないが、首相が帰京する十日すぎから党内調整工作は再び活発になり緊迫した事態になろう。

## あすの調整委でまとめたい
岸幹事長談

## 日比賠償で中間回答を手交

外務省では五日午前マニラ駐在ト部在外事務所長から、ト部在外事務所長代理を通じ、フィリピン政府に日比賠償問題の回答を手交したが、首相からマグサイサイ大統領あての書簡の形をとったものでできるだけ早くフィリピン側提案に回答したものである。

## 月末本調印か
日米原子力協定

【ワシントン四日発共同】原子力協定本調印の…数日中に日本大使館および米政府原子力…との間で始められ…協定文の調整が主で…



ジグザグコース

# 有田八郎氏入党す

有田八郎氏がいよいよ統一社会党に入党することになった。春の都知事選に両社の推せんを応諾して立候補したのだからまあ当然といえば当然だが、表面はあくまでも無所属だったし、知事選に敗れてからは政界引退さえほのめかしていたのだから、簡単にOKをやったのはいささかあっけない感がないでもない。

二十八年四月選挙のさい、有田氏は新潟県右社県連の推せん候補として届出たが、翌日これを撤回、改めて自由党系として届直したことがある。はじめは右社の三輪寿壮氏のいうままになり、翌日は選挙参謀の荒木武行氏の言を入れてそうしたのだが、このへんに有田氏の政治的脆弱性がある。氏の持論である❶平和論❷憲法改正反対❸再軍備反対は、表面からみれば革新政党と合致するが、そもそものスタートはソ連に抑留された子息をなんとか呼び戻そうとするためだったと取れないこともないし、身を処するに当っての考え方は頑固なほど一徹者で党内デモクラシーを標榜する社会党的ではない。女丈夫の異名をとる"般若苑"兼"桂"の女将の照夫人も『私はあの人の前に出ると何もいえないんです』と有田側近に漏らしたのは老いらくの実が結んだノロケばかりではなく、政商山本悌二郎の実弟として昔のズイから身につけた保守的人格がバックボーンとなっているからだ。その有田氏が社会党に入る決心をしたのは、有田氏のもう一つの性格—官僚人としての氏が"輝やける委員長"を夢みた結果かも知れない。有田氏が将来希望通り委員長になれるかどうかは全く未知数だが、とにもかくにも、元外相である看板を射とめたのは、政権を握ることが先決だとして、幅の広い、現実的な動きを示しはじめた社会党戦術の勝利だとみていいかも知れない。(茂)

【写真は有田八郎氏】

## お道楽拝見
### ゴルフ 佛文学者 長野隆氏

○…長野先生は六十八才と見えぬ元気さでクラブを振っている。…

# 仏内閣窮地へ
## 拱政会議設置命令

## おらが大臣
## 地獄耳
## 情けの秋

# 大井競馬
10月 6・7・8

## 内外抄

## 市況
### 低調な区々商状
東京株式仲値(5日前場後場値)

## 粋人酔筆
### 大僧正
吉田機司

## 深淵に立つ
青春無宿 大林清 下高原健二 (148)

## あなたはどの方法を選ぶ

# 珍習奇習世界の結婚

十月下旬、東京港区芝のマソニック・ビルで第五回国際家族計画会議が開かれ、米、英、印、独、スエーデンなど世界十四ヵ国から約百名が参集、結婚・家族問題についてあらゆる角度からの検討が行われる。飲む避妊薬などについての新研究も明らかにされる予定で注目されているが、さて結婚形式や家族制度といっても千差万別、ふつう考えられる一夫一婦制のほか一夫多妻、一妻多夫はおろか乱婚などがまだ行われているところもある。そこで珍らしい結婚形式を挙げて〝珍習奇習・結婚版特集〟としよう。

## 妻を兄弟が共有　インドのナイヤ族
## 次男以下は結婚禁止　ポリネシアのアルケサス島

○…ポリネシアのアルケサス島では一婦多夫制が行われ、一女性と数人の男たちが結婚する。一方、南インドのトダでは同じ一婦多夫制といっても、妻を兄弟たちで共有するといった形になる。これは一人の妻を数人の兄弟が分担する逆に一夫多妻になると一婦多夫よりぐっと例が多い。南北アメリカのインディアンではプエブロ族のように例外はあるが殆んど一夫多妻。アラビアやアフリカのネグロ、アジア、大洋州などにも一夫多妻が多く見られる。しかし一夫多妻にはときに数の制限がもうけられているところもある。回教徒はコーランの定めで四人にかぎられ、かと思うと同じ制限とはいうもののぐっと幅がひろがり、西アフリカのアシアンテの王は三千三百三十三人まで。

○…二号や内縁の妻が公然と許されているのはアジアやヨーロッパなどでもみられるが、これはちょっと奇妙な例。マラバのナイヤは家族内に娘が増えると、思春期に達するまえ同時に同じ男に公式に結婚させられる。しかし三日たつと彼と彼女たちは形式的に離婚し、男は贈物をもらって立去り、以後その社会に姿をみせない。娘たちが成長すると、彼女たちはそれぞれナイヤの男たちと関係を結ぶ。しかしこれらの男たちは決して夫として遇されない。インドの法によれば、女は一生一度だけしか合法的結婚ができないから、まだ、娘の恋人たちは家で、夫としての位置は与えられないから、娘が生んだ彼の子供へも何の権利もないし経済的責任も義務もない。したがって家長は恋人ではなく娘の長兄であり、彼女たちの子供の合法的父とみられるものは、少女のころ結婚した不在の父である。また男の側から見ると、長男は結婚が許され、子供も持てるが、次男以下は結婚を禁止されている。だから、ナイヤの女性と次男以下の青年との関係は、離婚した女と独身の男との恋愛ということになる。

インドのヒンズー教による結婚式＝キーストン特約

## ここではパート・タイム制　チベットとアビシニア

○…長子相続制は世界の多くの国では自然なものと思われているが、反対に末子相続制もある。これはシベリアでトナカイを遊牧する種族にみられる。末子以外の息子には手助けの報酬としてトナカイの一部を与えられ、かれらは別なツンドラ地帯を求めて家族と別れる。年老いた父と家に残された末子がそこで家長となるのである。

○…一夫一婦、一夫多妻と形式はいずれにせよ、結婚契約は生涯を通じてつづくのがふつうだが、期限つきの結婚もある。いうなればパート・タイム制。これはチベット、アビシニア、ペルシャの一部、アラビアにみられる。ある回教徒のあいだではこの契約期間は一月、場合によると一日という超短期のものもある。しかし生れた子供は合法とみられ、父から財産を相続する権利がある。北アフリカの商人にもこの形式が行われているが、かれらはシーズンになると砂漠地方へ旅行しなければならないからである。

## ホトトギス的　アンダマン島

○…両親は実の子供を監督し、養育する責任があるが、これも必ずしも一般的な通念ではない。ベンガル湾のアンダマン島では、ホトトギスのように子供はほかの親の養子とされ、成人になるまでの訓練者はじつの親ではない。サモアでは大きな家に同居しているが同居人は成人でも子供でも、すべての家の長の権威に従い、子供は実の父の支配下にはない。メラネシアのトロブリアンド島は、また一風変った風俗をもっている。子供はじつの父には従わず、母の兄弟にしたがう。トロブリアン人にはじつの父という観念はないのである。子供に血のつながっている男は母系の兄弟だけという。というのは母と叔父は同じ母（祖母）から生れ、従って血がつながっている。しかし実の父は単に子供の母の夫というだけで、血はつながっていないという考え方、そこで男は妻や子供に経済的責任をおう必要はない。かれらが収穫してきたヤマイモは妻へではなく彼らの姉妹へもって行く。兄弟はその姉妹の保護者であり、彼女たちの子供の保護者なのである。



## 妻が多い程金持　アフリカ
## エスキモーは拝借結婚

○…一夫多妻制が経済的理由から維持されていることもある。東アフリカのバンチュではできるだけ大ぜいの妻を求める。というのは妻は農業労働者と見なされ一種の経済的資産だからである。女性の方はこの地位に満足しているどころか、大いに満足しているという。その証拠には女性は一人の妻しかもてないような男より多くの妻をもつ男をえらぶ。

○…求愛されたらそれに同意したり拒絶するのは女性とその両親というのが一般のやり方だが、南アフリカのボンド族では、息子の結婚に同意を与えるのは母親で、しかもできるだけ大ぜいと結婚するのを望む。その理由は義理の娘は母親の支配下の労働源となるからで、嫁が多ければ母親の権威と社会的地位が増す。

○…女性はふつう男の経済的支援をうけるために結婚するものだが、インディアンの戦士たちは逆に妻に養って貰うために結婚する。経済的動機はエスキモーの結婚にも見られる。極地のきびしい環境では、靴や衣服をぬう女の奉仕がなければ、男は長い狩猟旅行ができない。生活の単位は一人一人ではなく男女一組なのである。エスキモーのある種族では厳格な一夫一婦というより男が女性を所有する。そこで妻がニンジンその他で共に旅にでて行けないときは、他の男の妻を借りる。これは性的放縦とまちがえやすいが、事実は反対でエスキモーの男は妻を独占的に所有しているからで、もし妻が彼の許可なく別な男と旅へでたら打たれるし、彼が行けといって断わっても打たれる。

### 風流世界譚　（メキシコ）

テイゴはマンボ狂といわれるほどのマンボファンで、暇さえあればマンボの新曲を買ってきては一人で聞いて楽しんでいます。そんなわけで、度々顔を出す楽器店の売り娘のインスルの顔なじみになり、近ごろではすっかり彼女の方からモーションを掛けられますが、ただ音楽だけに夢中の彼は、もったいないことながらてんでインスルを問題にしていません。それでも純情な彼女は、いつかは必ず自分の気持が判ってもらえると思って、彼が店に顔を出す度に傍の目もいじらしいほどの気の配り方で盛んに気を引いていました。そのうち、年から年中聞いているマンボにとうとうあきがきたテイゴ、何かしんみりした歌を聞きたくなって、ヨーロッパの歌曲を探しにインスルの店にやってきました。『アラ、いらっしゃい。今日はどのマンボになさいますの』『いやマンボじゃないんだよ、キミ。〝今宵こそは〟をくれ給え』聞いて彼女、嬉しさにすっかり赤くなり、小声で、『ええ、承知しましたワ。何時に、どこですの』

## アメリカの二人夫その後

## まだ迷うウナ夫人
### 〝夫を選ぶ権利はない〟と苦悶

写真はラヴィス飛行場で妻と子供の写真を示すシュミット氏

## 新刊紹介

◇泥沼の女（池田みち子）近作の短篇小説七篇を収めているが、どれも男女の愛欲葛藤がテーマとなっている。二十才も年下の男に愛着し男の結婚で嫉妬に身を焼く老二節道に悩む妻、男への愛と女体の悶えに泣く未亡人、夫と情人との愛欲ともしらずひたむきな愛情を捧げる三十娘など、愛欲という泥沼にもがく女のさまざまな姿が著者独自の筆で描かれている。（B6二五〇円、東方社刊）

◇…二五〇円（尾崎宏次）演劇担当として永い間活躍した著者にふれてノートしていた雑感をまとめたもの。傍題にあるような〝演劇論〟的堅さはみい軽い読みものだが、それまた独りよがりに堕したきらいもないではない。採出しているのは著者の眼で直接とらえた数人のベテラン俳優の寸描で、それぞれ〝知られざる反面〟といったものが浮彫りされていて、門外漢にとってもなかなか興味深いものがある。（B6三七〇頁、三五〇円、学風書院刊）



## いでゆ綺譚　―7―　横瀬八幡

## 政子の病い治した
## 世にも不思議な『玉門石』

## モダン歳時記
### 爆薬一家心中

## 東海毒婦伝
# 青とかげ　(89)
野沢純　土端一美画

### 安政小唄 (四)

本郷も兼安までは江戸のうち――という、その本郷も赤門通り。入山形に『尾清』と打って、
諸国用材　諸家御用　材木問屋　尾張屋清七
堂々たる間口を構えて、厚み一寸からの檜板に、筆太でそう書かれてあるのは、同苗尾張屋喜兵衛の弟と知れる。
但し、腹違いの弟だが、横山町の尾張屋とは、縁につながる関係には相違ない。
あれだけの騒ぎの中で、この一角が火災にまぬがれたというのも運のよさ。
昨今の地震倒壊と火災のあとで、深川の木場はもとよりのこと、このところ江戸中の材木商は、俄かに商売が忙がしくなり、どこの店でもテンテコ舞いの書入れ時。まさに有卦（うけ）に入った格好で、たとえにもれず、本郷の尾張屋も、朝から大工、仕事師が、買い付注文に詰めかけているありさまである。
扱う品も、松、杉、檜のたぐいから、モミ、ツガ、タモ――と類のかずかず。
柱に土台、棟や梁の大尺物から、小幅、平割、ヌキ、小節などに至るまで、数を揃えて、大八車で曳いて行く。
かと思うと、丈三尺の平割を、十枚束ねて荒縄で縛ったヤツを、刺子の肩へ天秤かつぎにひょいと担いで、
『よいしょッ！』
とばかり、イセイのいいかけ声で、歩いて運ぶ者もある。
――その尾張屋材木店の横口から、裏へ回って、
『ごめん下さいまし』
と訪れたのは、清七にとっては姪に当るおりうであった。
叔父の清七はあいにくと、木曽まで材木の買いつけに出かけて留守。叔母のおこうが戸口へ出て来て、
『おやまァ、誰かと思ったら、おりうちゃんじゃないか。何だねえ、そんなところから、ごめん下さいだなんて、物貰いかと思うじゃないか』
のっけの挨拶がそれだった。
『まァさおよりな。この度は、お前さんとこも、何だかんだと、とんだ災難続きだったことねえ。あたしも一度、見舞に行かなくちゃァならないとは思っていながら、見た通りのありさまでねえ。気にかけちゃァいるんだけど、どうにもならない。そこへもって来て、うちの人は、今いった通り、木曽へ出かけて留守と来てるだろう。なおさら出られなくなっちまったんだよ。これがホントの、思いながらの御無沙汰っていうんだろうね』
よくしゃべる女だ。まるで立て板に水――というよりは、油ッ紙に火がついたようである。
得てして、こういう女に限って、口先ばかりの巧言令色――口と心がうらはらな者が多い。
おりうにとっても、はじめから、あんまり好きな叔母ではない。が、好きでなくても、出かけて来なければならないだけの用事がある。
叔父の清七が、茜屋万兵衛から借り受けた、七千両の金。その金ゆえに、茜屋から敷地を取られた、油堀の本宅も押えられて人手にわたった。
今さら返せ――というではないが、おのが手で借りた七千両は、叔父の手から返すべきもの。
その交渉やら相談ごとで、せっかく此処まで出向いて来たものの肝心の叔父が留守とあっては、話しにならない。
おまけに、おこうの饒舌であるがっかりして、言葉すくなになっているのへ、おこうは朱羅宇のキセルを手にとって、
『時に――今日は何か用事で来たの？』

### あすの運勢　――十月六日――　高島象山

▼一月生―物事順調に進展し商売繁昌あり改革異動は都合よく進展
▼二月生―物事に神経がとがり問題を起し易くなお他動的災害招く
▼三月生―家業大事と辛抱強く努力すれば自然と向上し利達ある也
▼五月生―何事も単調に流れ周囲の和を欠き失望損失を求めやすい
▽四月生―何事も単調に流れ周囲の和を欠き失望損失を求めやすい
▼六月生―信念と努力が並行すれば進展し栄昌する面目一新はよし
▼七月生―好転躍進の運気ありて商売繁昌し家業栄達する開業よし
▼八月生―進退に誤算を生じ失望損失を引き起す慎重に進退すべし
▼九月生―何事も信用厚く人気もあり栄達あるも新規の事は控えよ
▼十月生―理想の実現して安心幸福来る開業移転造作結婚は大吉也
▼十一月生―目に見て手に取れぬ苦労と困難あり徒労に処しやすい
▼十二月生―利害損得をよく分解して心静かに活動すれば平穏なり

## 泉都の熱海市

◆一昼夜に湧く温泉の量がザット十万石、熱海市民が一日に使う水道の三倍に当るというから、なるほど温泉郷である、熱海もいいが宿賃は高いし、食いものはまずいと、ひところは悪評が高かったが最近では、各業者ともサービスこれつとめて、左様なウチはまず見当るまい、汚名返上に苦労しましたよ、と市の観光課では恐縮していたが『御予算のハンイでお遊びを』というのが昨今の熱海温泉である。
◆市の一部である泉地区の神奈川県編入申入れをめぐって、いま同市はテンヤワンヤの大騒ぎだが、問題が市のお台所にひびくとあっては、頭痛の種であろう。
＝写真は熱海市の夜景＝



## 熱海市とメシヤ教

メシヤ教（世界救世教）の本部が、熱海市に出来てから、信者の市に落す金はバクダイなものだ、市にとっては、まさにメシヤ教サマサマであろう。初代教組の岡田茂吉氏が死んでから、信者もいくぶん減ったようだが、まだまだその辺の暴力新興宗教などとは比べものにならない信者をもっている。全国九〇〇の大小教会のほかに、ハワイ、ロスアンゼルスにも洲庁認可の正式教会をもつ豪勢さで、資産数十億といわれ箱根につくった美術博物館には、金にあかして集めた貴重な文化財が並べられ、同教華やかなりし面影を残している。これらの遺産、財宝をめぐっての権力争いもチラホラ見えるようだが、そこは大草直好管長の政治力にものをいわせて、あとくされのないよう思いきった大手術が必要、となってこよう。それにしても計二十七名という理事、監事の数は多すぎる。初代サマという支柱が欠けた今日、徒らに勢力争いに終始していたのでは、とうてい今後の発展はのぞめない。三代サマの勇断と、大草管長の奮起を信者の一部では、期待しているようだ。

熱海市泉区が、熱海から分離して神奈川県湯河原町に合併するか、熱海市の一区として静岡県にとどまるか――この県境をこえる町村合併の問題は、特異のケースとして全国自治体の注目となっている。泉区の住民はいま分離賛成、反対両陣営にわかれて対立抗争をつづけているが、静岡、神奈川両県で、地形でいうと熱海市の北になり、西は鞍掛山から十国峠に連なる函南村を境とし、南は海に面し、北は千歳川を経て両県に接し、本区、五軒町、中沢の三部落がある。五軒町は旅館、業者でしめている。も、官伝車？を出動、マイク合戦の賑やかさだが、さてこの泉地区とはいったいどんなところか…

## 静岡県を訪ねて（1）
## 開発に巨大な斧

お茶とみかん、熱海、伊東の温泉郷、さては伊豆半島の風物詩、気候はよく、土地は肥え、人情豊かな静岡県は、いま観光、産業立県の本道をまっしぐらに歩ゆんでいる。去る二日に再選された斉藤知事の善政が、ぼつぼつ経済面にも反映して、全国有数の黒字県を誇っており、人口二百六十万（十五市、十三郡）この面でも全国第八位の大県である。将来えの飛躍に、いま大天竜にいどむ佐久間ダムの建設が急がれ、最大出力卅五万キロの大発電所も完成されようとしている。開発へ巨大な斧はすでに打ちおろされた。躍進静岡県への期待はまさに大きい。（カットは清水港）

### 景勝史蹟

#### 伊豆地方
静岡県を地形的に東、中、西に分けると、歴史的な区分になるが、伊豆、駿河、遠江の三つになる。まず伊豆地方（賀茂郡、田方郡、三島市、熱海市、伊東市の二郡三市）は、県の東都になり、その昔、風流将軍実朝が『箱根路をわが越えくれば伊豆の海や、沖の小島に波のよる見ゆ』と歌った大平洋中の半島である。
富士火山系の天城が中央にそびえ、幾多の麗峰が派生して農耕の地はとぼしいが、温泉は各地にわき出して熱海、伊東、修善寺、長岡、古奈など全国に著名である、いたるところ史蹟にとみ、遠くは鎌倉時代の昔から、近くは明治維新の外交史など歴史的郷愁の地（下田）が多い、海の幸はもとより、林業の収益も多く、観光地が招く『外貨獲得』えの役割も大きい。

#### 駿河地方
（駿東郡、富士郡、庵原郡安部郡、志太郡、静岡市、沼津市清水市、富士宮市、島田市、吉原市、焼津市、富士市、藤枝市の五郡九市）は県の中部で、北東は霊峰富士の高根から、南に駿河湾をようし、静浦、田子浦、清見潟など、その沿岸に長汀曲浦をつくり富士川、安部川、大井川などが流れている。
静岡市の南にある登呂遺跡は、実に二千年前のものといわれ、この地が早くから農耕に適し、気候に恵まれていたことがわかる、清水港は羽衣で名高い三保の松原に抱かれ、波静かにして水深く、巨船の停泊で賑わう国際港として発展し、西南の焼津港とともに遠洋漁業の根拠地でもある。
沿岸一帯の地は、茶、蜜柑の栽培に適し、本県生産地の中心となっている。

#### 遠江地方
（榛原郡、小笠郡、周智郡、磐田郡、浜名郡、引佐郡、浜松市磐田市、掛川市の六郡三市）は県の西部をしめ、北は山岳重畳して林産物にとみ、東に茶の産地である牧の原あり、西に三方ケ原をひかえ、ともに武田、徳川の古戦場である。
天竜下りで有名な天竜川は、諏訪湖から流れ、二百十一キロの長さで遠州灘に注いでいる、南には駿河湾と遠州灘を画して御前崎が海中に突き出ており、その西には浜名湖がある。水産養殖で近年知られ『浜名のうなぎ』は余りにも名高い。
さらに浜松、磐田市付近は楽器紡織工業地として全国優位にあり、東部の牧の原は全国一の産額を持つ製茶の中心地である。

# 豊田総師名乗り出るか

## 潜行一年・若冠27才の殉国青年隊長

### 危機に立つ"殉青"

### 暴力団化した隊員を収拾

### あす故頭山氏慰霊祭を厳戒

豊田隊長

……ンスを狙っているのではないかとの見方が殉青隊内部からも起り、日共志賀義雄氏が日共の要求により六全協開催時に突然姿を現わした方法にならって、豊田も姿を見せる可能性が強くなっている。その最も強いチャンスは明六日午後一時頭山秀一氏＝神奈川県茅ケ崎市小和田＝の手で行われる故頭山秀三氏四回忌慰霊祭とみられ、治安当局では当日私服警官を慰霊祭場の青山斎場と頭山氏宅に張込ませるが、殉青の要求にこたえて豊田は男らしく当局の面前に顔を出すだろうか。

治安当局談＝総師豊田を失った殉青はこのままにしておくと無力化する。現在刑事事件を起しては潰され、やがては解散するだろう。その意味で豊田が潜行を続けている方が治安上プラスになる点もある。しかし殉青の豊田復帰要求は強いようだから必ず出てくると思う。

## 迷路ガイド　解答　堀秀彦

### 結婚前の交渉に惑う　許してもよいか

問　会社勤めの保健婦で三十二才になります。二ヵ月程前に世話する人があってA（三四）と見合をし、交際というコースにあります。最近Aが会うたびに交渉をせまり、私が拒絶すると温和しく手は引きますが、この二ヵ月間の交際で深くAを愛するようになっておりますので結婚するまではとの決心もにぶってまいります。またその結果Aと別れるようなことは避けたいと思いますのでいつどのような場合に許したらよいのでしょうか迷っております。お教えをお待ちしております。（杉並区・K子）

答　いつ結婚するのかよく判りませんが、交際期間を短縮してはどうでしょうか、特別な事情のない限りそうすることが一番よい方法と思います。女性の場合許したということはなにかにつけて不利なものです。打算的な考えのようですが、あなたがたの将来の幸福のためには、結婚を早めるのが最良の手段だと考えます。（心理学者）

## ゴステロまた挙る

### 大阪でダニ二百余名逮捕

【大阪発】大阪府警は五日朝六時から幡野刑事部長の指揮で府下五十署、機動隊から警官数千名を動員し大阪市内、府下一齊に大掛りな暴力団手入れを行い、午前十一時迄に恐喝、暴行、脅迫の容疑で二百六十二名の"街のダニ"を逮捕、ピストル、小銃弾、日本刀などを多数押収した。府市警一本化以来初の手入れで、また大阪市内暴力団摘発は昨年十二月上旬以来十ヵ月ぶりである。請求した逮捕状の数は四百四十七枚に上り一時にこのように多数を請求したことはなく、逮捕された者の中に全日本フェザー級チャンピオンにもなったことのあるベビー・ゴステロや、女親分、右翼の変りダネもあり、街頭トバク団、日雇暴力団韓国人ばかりの暴力団『アリラン会』などの親分格も逮捕された。また刑を終えた後の"お礼参り"も数件あった。

# 情婦抱えて窃盗

## 杉並の少年七人組補導

淀橋署では、五日朝までに都内中野杉並方面で約五十万円の窃盗を働いていた七人組の少年窃盗グループを検挙補導した。一味は杉並区馬橋三丁目の工員少年A（一八）同弟無職少年B（一七）をはじめ学生、工員など何れも十八、九才の年で調べでは去月十五日午後四時ごろ渋谷区代々木初台五九六衆議院法務委員会勤務花村省三氏（二一）＝花村法相のオイ＝方に侵入、背広上下など衣類時価四万円相当を盗みだしたほか本年四月ごろから十数件約五十万円の盗みを働き遊興費にあてていたもの。少年らの家庭は何れも裕福だったが新宿のパチンコ屋に出入りするうち不良化して補導されたときには典型的なマンボスタイルで情婦を持ち都内の旅館を転々としていた。

## 前科者五人組　強盗団を逮捕

水上署は五日までに前科者ばかりの五人組強窃盗団の一味、足立区小台町三二三元コック前科二犯小尾忠一（二三）江東区亀戸町五の三〇洋服仕立業前科三犯田中義三（三〇）を強盗容疑で、住所不定前科一犯植木こと片寄宏次（三五）を強盗予備罪、同前科一犯石引宏典（二一）を窃盗容疑で検挙、他一名を指名手配した。調べでは田中、小尾らはさる八月二十五日午前二時ごろ江東区亀戸二の三七製炭業中田清四郎さん方に押入り、台所にあったタオルで覆面、店先のパン切り包丁で中田さん夫妻をしばり上げ、現金一万円と女物腕時計二個（三万円相当）を強奪逃走。また小尾と片寄と田中の三人で、同月二十一日豊島区椎名町七の三八三〇履屋貫店横中均さん方に押入って騒がれて逃走したほか数件の強窃盗を働いていたもの。

## 女客にいたずら　雲助運転手　現金など奪う　【青戸】

四日夜十一時三十分ごろ大田区入新井五の二五無職田中美代子さん（二三）は国電松戸駅前から自宅に帰るため青色トヨペット、四十才位いの運転手のタクシーに乗ったところ葛飾区青戸二の五〇先までくると運転手が『助手台に乗りなさい』というので前の席へ移ると突然運転手がいたずらしようとした。驚いた美代子さんが車外に飛出すと運転手は車内に残したトッパーコート、ワンピース、現金二千二百円入りのハンドバッグなどを奪って逃走したと亀有署に届出た。

## インチキ街頭写真屋　上野署で三名逮捕

上野署では五日朝までに、北区神谷町一の一二関口栄次（三〇）墨田区東駒形四の二藤本久晃（三二）江戸川区小岩四の一九七七嵯峨山淳（二九）の三名を逮捕した。藤本はインチキ街頭スナップ屋の全国的な大親分で、さる七月上旬福井県福井市宮町諸川文海さん（一九）の空写真を撮し五百円を詐取したほか、同様手口で全国的に計二千名約百万円を詐取していたもの。

## 秋色彩卓 ⑰

### 天高く亭主瘦せ

○…台風一過、さわやかな秋晴れが訪ずれた。天高く馬肥ゆる秋だなんて楽しんでいると、いつのまにか冬将軍が控えの間にやってきている。この冬は大雪でも降らせ人間どもを縮み上がらせてやろう…そんな意地悪を抱いているかも知れない。ともあれ貧乏人には麦を食わせとどこかの大臣がおっしゃったが、その貧乏人、いや安サラリーマンには苦手の冬来りなばである。殊に昨今のようにHライン、だ、それYラインだなんて流行を競うようになると女房族は着たきり雀？では到底がまんが出来ず、専売特許の愚痴をこぼし追ってくる。可弱き者よなんじの名は安月給取りである。そこで勢い人生のレジスタンスをパチンコとかスマートボールに求めて『入ったかい……』いやきょうはタバコ一個もとれん』なんてミミッちい会話のやりとりになる。そしてうらぶれ心で家に帰ると『あなた今年の毛糸の流行はエンジ色の中細ですって……買って頂戴よ、さらいげつはボーナスでしょう……』と二ヵ月先の収入をソロバンに入れて詰めかける―とらぬ亭主のカネ算用―いやはや涙も出なくなる秋ではある。＝完＝

305　エムさん　石川進介

## お待ちかね！ボクらの運動会

○…きょう五日、東京の気温はグンとはね上って午前十時までに二十七度八分まで上って八月末の陽気、午前中はカラリと晴れて久しぶりに青空をみせた。

○…雨続きでのびのびになっていた運動会やスポーツ行事もこの天気で賑やかに開かれた。小学校の運動会も今年は変った趣向が多く、映画でおなじみのゴジラとアンギラス退治という番組までとびだした。

○…お天気相談所の話では台風あとの天気について『台風二十三号の崩れた低気圧が東北方にあって、これに南のあたたかい風が吹き込んだためいわゆる"台風一過"の秋晴れとは別で、この陽気もきょう限り、六日からはまた気温も下り天気もぐずつく』といっている。【写真は港区にて】

## 建物ビルから飛下り

五日午前十時ごろ中央区八重洲町三の七の三東京建物ビル八階裏階段から港区芝三田豊岡町平和生命渋谷支店小使橋本真次さん（五二）が飛下り自殺し頭部を粉砕即死した。同ビル八階には平和生命東京支社（支社長本島大四郎氏）と同社診療所があり橋本さんは妹の結婚がうまくゆかず家庭内がもめ神経衰弱になっていた。

## 北鮮　代表派遣を電請

北鮮在留邦人引揚げについて柳基春北鮮赤十字社副社長から五日午前十時日赤本社に『日鮮協会代表一名を含む日本側代表者二、三名を十月後半に平壌に派遣するように』との電報が入電した。

## ドジャース初優勝　ワールドシリーズ

【ニューヨーク四日発AP＝共同】一九五五年度米大リーグ・ワールド・シリーズはナショナル・リーグのブルックリン・ドジャースが握った。三勝三敗のあとをうけた最後の第七回戦は四日午後一時（日本時間五日午前二時）からニューヨークのヤンキー・スタジアムに六万二千余の観衆を集めて行われた。試合は決勝戦にふさわしい緊張した投手戦が演ぜられたが二十三才のド軍ジョニー・ポドレスが投げ勝って2−0でヤンキースを降した。この結果ド軍はワールド・シリーズ八度目で初のタイトルを握ったばかりでなく、最初の二試合をストレートで失いながら選手権を握るという球史不滅の大記録を作った。

| | | 計 |
|---|---|---|
| ドジャース | 000101000 | 2 |
| ヤンキース | 000000000 | 0 |

## 消火器など専門に一千万円　ビル荒し捕る

浅草署では五日朝秋田県生れ住所不定無職窃盗前科三犯佐々木慶二（三二）を窃盗の疑いで検挙した。調べでは佐々木は電気知識があるのでビル内からモーター、避雷針、消火器などを白昼堂々と修理するふりをして持ちだし売りとばしていたもので、九月八日午後四時頃中央区日本橋三の八春陽堂ビル内屋上エレベーター機械室からドリル、グラインダーなど四点（時価二万円）を盗んだほか、日本橋、丸ノ内界わいのビル専門に二百件千万円の窃盗を働き遊興費にしていたもの。

## 三越店員の死体　南アで発見

【静岡発】東京都中野区江古田町二の九一四、三越店員宮沢昇さん（二五）はさる九月二十七日南ア荒川岳に登山した儘行方不明となっていたが、二日午後八時ごろ捜索中の三越山岳部員が南ア荒川岳山中に死体となっているのを発見、荒川小屋に収容したと四日夜静岡中央署に連絡があった。

## キャバレー焼く　横浜

【横浜発】五日午前二時四十分ごろ横浜市西区花咲町一一キャバレー、サクラポート＝経営者竹内一雄さん＝ホール天井付近から出火、同ホール教習所、宿舎など木造二階建一棟三百六十五坪を全焼、さらに隣りの料理店紅葉閣の離れ木造平屋一棟を半焼して同三時四十分ごろ鎮火した。原因、損害は戸部署で調べているが天井裏の電気配線から漏電したものとみられている。同キャバレーは終戦直後ダンスホールとして建てたものを改造したもので電気装飾配線などから危険建築物として横浜消

## 独眼灯

○…リタ・ヘイワースとアリ・カーンがよりを戻して再婚するのではないかと花の都パリ雀の噂しきり―というのは彼と彼女。パリの或るホテルのカギをかけた一室で三日の深夜シャンペンをぬいて夕食を共にしたばからか空がバラ色にあけはじめるころまで"仲睦じく"語り合っていたというのだからお安くない。

○…リタはアリ・カーンと別れたのち歌手のディック・ヘイムズと結婚、今はレッキとしたヘイムズ夫人であるというのにヘイムズの許を離れて旅に出てから四週間パリの空港におりたったトタンにアリ・カーン差回しの車に乗ってホテル入りするという有様、かくては"深夜の密会"と相成った次第だがこの再会の裏にはご両人の間に生まれた愛の結晶ヤスミンちゃんがあり、子はカスガイのアチラ版というワケ。（パリ四日発UP＝共同）【写真はリタ（右）とアリご両人】

## 川崎競輪最終日成績

◇第一B（千六百）❶井上重2分24秒4❷柴本譲❸毛塚三（単）130円（複）100円120円120円（連）❹—❺670円

◇第二A（千六百）❶和田浩2分21秒0❷日下一❸平林勇（単）特70円（複）630円180円100円（連）❻—❷7360円

## あすのスポーツ

野球　毎日対東映ダブル（正午後楽園）トンボ対近鉄（一時川崎）▽競馬　大井（正午）

## 戸田ボート

"開設一周年記念"レースは七日から十二日まで一流選手を揃えて同組合主催で開催される。

◇優勝候補　佐竹昭、渡辺研、小泉秀、吉田正、三浦展、河津光、鵜沢雄、若間幸を中心に宇秋辰、中之瀬、小林忠、市村武、加藤伸、水野武、外村幸、田島信、浜村敏、引間節、高橋久、開要、上村一、山口博、箸中務、鍋谷晴、神谷新の争いで好モーターを引当てたものが有利。このほか池田彪、小県亘、西村盈、中村順、徳谷節に注意、なお優勝レースはキヌタのハイドロ戦なのでランナー巧者には不利、好調モーター次の通り▽キヌタ＝もがみ、砂高、あづま、とかち、はるな、高ちほ、ぶこう、たかお、みょうぎ、はりま、むさし、両神▽ヤマト＝ひうが、はりま、むさし、たちばな、きく、水れん、あおい、しなの、つがる、ぼたん。（京一男）

# 続 情炎の千代田城 (259)

岩崎栄　寺本忠雄画

## 御下問(十一)

簾越しに握り交わしていた手と手を、双方がハッとしたように引きはなした。襖の外から、

『お灯りを持ちまして ございます』

という女中の声だった。つるべ落しの初冬の陽は、紅葉の庭もうすら暗いまでに暮れかかっているのだった。

『もはや、こんな刻限にございますのかなァ？』

絵島は、上気して潤んだ眼を障子の外に向けてみる。

『あの、御帰城なさる時刻にございましょうか』

半六が残念そうに顔をのぞき上げた。

『いえ、それは、二日のお宿下がりを願ってまいりましたゆえ。しかし、あまりのなが居も御迷惑…』

『なにをおおせられます。願うてもないしあわせにございます。それなればどうぞ、いつまでも——いっそお泊まりいただけますようにお願い申します』

『ホヽヽ』

『いえ、まったく』

『そうも出来ませぬが、では、いま暫く』

喜びに輝く半六の表情が、青年のように水々しく、生き生きとして見えた。

『さ、それではともかく、せいぜいお過しくだされまして……』

頻りにすすめる盃を、

『そうはいただけませぬ』

といいながら、また二杯、三杯と重ねているうちに、絵島はもはや、どうしても堪え切れなくなって来た。酒の酔いにではない。酒に煽られた女の性慾が、猛虎のようにたけり狂って、とうていこれ以上はこらえ切れないドタン場に追い詰められたのである。

俄に、白く、きれいな手の指を額にあててさしうつむいてしまった。

『あ、いかがなされました』

半六はビックリして腰を浮かしかける。

『ご気分でも？』

『すこし、いただき過ぎましたようで……』

『それはいけませぬ』

手をたたいて女中を呼び、冷たい水と頭痛の薬をいいつけたが、

『うん待て！、それはそれとして、大急ぎに、そうだ、西の離れへお床をのべなさい』

絵島があわてて、

『いえ、それまでにしていただかずとも』

いっているうちに、もう女中たちは行ってしまった。

『ごめん』

半六は膳を避けて絵島の横に回り込み、

『そうじながら、お背なかでもお揉み致しましょう』

『あい、どうぞ』

前髪が半六の膝に押し潰れるまで、バタッと倒れかかって来た絵島の、ぬけるような襟あしから、ウブ毛の光る背すじのあたりへ、半六は、いっている調子とはうらはらの、まるで冷たい刃物のような視線を落しながら、手だけは、軽くやわらかく、高貴な着衣の背を撫でさすっているのだが——そうして貰っている絵島もまた、まるで浮き立つ雲のように胸をふくらましているのだった。決して、頭が痛いのでも、背すじがゾクゾクするのでもない。すべては三十女の聡明な打算なのである。こうして、こういえば——こうして、こうなると、的のたしかな弓を引いてのことなのだ。が、それにしても、絶えて久しい飢渇の水をむさぼる宵に恵まれたのだ。離れの床で、ああして、こうして、こういって、こうやって……。女大老の胸は、初夜の花嫁のように熱い血汐が鳴り沸っている。

# 荒れるか？ レコード界天気図

東芝という大資本をバックにしたエンゼル・レコードが、戦々競々の各社を尻目に先月アチラ盤の第一回発売を決行、ここに現在の六社に加えて七社がレコード界にしのぎを削り合うこととなった。更にエンゼルは来秋には邦楽盤の製作も開始するところから、遅くも来春の契約更新期には各社からゴッソリと歌手、作※家陣の引抜き戦を展開するものとみられている。東芝はかつて商売仇の松下電器にビクターを追い出された因縁があるだけに、レコード界の裏表は一応知りつくしているわけで、それだけにまたその資本に物をいわせてどんな手を打つか？ 大きな注目を浴びている。（U・T）左上写真は上から古賀政男、藤山一郎、霧島昇

## 魚心の古賀一党
## 『エンゼル』邦楽盤に乗り出す
## 契約更新期に一波乱か
### はん子復活の噂も

エンゼルが邦楽盤の製作を開始する場合、どういう連中が動くであろうか？ まず第一にコ社の古賀政男とその一党の動静に注目が集っている。古賀はかつてテイチクが東京乗込の時、テ社に移って今日のテイチクの地盤をガッチリと作った実績がある。これが一番噂の出ている理由でもあるが、古賀が動けば当然、現在フリーの藤山一郎が動くものとみられている。

藤山も古賀と共にテ社の基礎を固めた男だ。更に霧島昇がいる。一応安定したようであるが彼のコ社における地位は必ずしもよくはない。台頭する新人に押されて腐っているし、最近は上原げんとのコンビも岡晴夫の入社、高田浩吉がいるしで内心の不平はおおいかくせない現状といわれる。作家の門田ゆたかも動くだろう。テイチクからコ社に入って八年、いい作品を書いてきた割には冷たく扱われている現在、古賀の息のかかった一人としても注目されている。キングに眼を移すと津村謙がいる。一時は津村時代を謳歌したが、最近春日八郎、若原一郎らの進出におされ生活も荒れ、キングでも以前ほど待遇しなくなった。

ビクターはエンゼルにとって第一の攻撃地点であるだけに会社自体も大変警戒しているが、作曲家の吉田正がその第一にあげられている。だが割合に契約中の者が多いので、その切れるまでは波乱は少いだろうとされている。マ社唯一の作曲家、島田逸平も彼の縁者がエンゼルの製作部長という地位にいるところからウワサにのぼっている。テ社ではいまドル箱娘菅原ツヅ子が再契約を拒否している。当人は他社行きを否定しているが十目の見るところ、他社行きは決定的とされている。フリーがどんなに辛いものかは岡晴夫、近江俊郎の例をみるまでもなく、利口な彼女として父親の陸奥明は百も承知している筈だからである。更に、レコード界から引退を声明した神楽坂はん子が案外、古賀の線で復活するのではないかともいわれている。彼女は古賀に見出され、音楽出版のボス的存在、S氏の庇護を受けていたのだから新らしい恋人ができた為に身を引いた。これが古賀のエンゼル行きによりS氏との話合もつくのではないかといわれている。

こうして見ると、エンゼル旋風は次第に台風のようにその相貌がハッキリしてくる。しかし、問題は作家や歌手ではなく、ディレクター（企画担当者）の引抜きがレコード界の天気図を大きく左右するものとみられている。いかに作家や歌手が優秀でも、優秀なディレクターなしではいい作品はできないのを、技術屋の東芝が知らない筈はない。コ社やビ社のようにやはりディレクター・システムをとっているのもそれを物語っている。コ社のM氏のボス的な言動に心よく思っていないディレクター連中がどう動くか？ ビ社のI氏のような腕利きは？ 親分子分の線が大きな会社になればなるほど多いこの社会に、ディレクター、作家、作曲家、歌手、ひいては宣伝、営業の線とつながる大きな線が改めて見直され、またさまざまの臆測をうんでいるわけである。

上 津村謙　中 菅原ツヅ子　下 島田逸平

神楽坂はん子

## 映画やぶにらみ
# 心ゆすぶる清潔さ
## 『あすなろ物語』（東宝）

◎…『あすなろ』はヒノキによく似た木で、絶えず明日はヒノキになろうと考えている…。幼な心にこういう話を、胸を病む大学生から聞かされて、一生忘れられないほどの強い感銘をうけた少年の物語。思わず過ぎ去った昔の甘い追憶をかきたてられるような清潔さが漂っており、それでいてまたなかなか深味のある立派な作品でもある。黒沢門下の新人堀川弘通監督は、これでまず大変見事なデビューぶりをみせたといえるだろう。

◎…いわば一人の少年の魂の成長を描いているわけで、彼の小学生時代（久保賢）中学生時代（久保明）高等学校時代（鹿島信哉）の三つの時機にわけてオムニバス風に話が綴られる。かつての名作、そして近くまた映画化される『次郎物語』と一脈通ずるものがあるが、これはその三つの時期を通して、少年の接した三人の女性の姿にそれぞれ焦点が合わされており、そこに新鮮な意欲がうかがわれる。

◎…第一話は人から不良だと思われている義姉（岡田茉莉子）との話。彼女は彼に『あすなろ』の話をしてくれた大学生（木村功）の恋人だが、二人はやがて雪山で心中してしまう。子供心にも少年は恋の冷厳さを思いしらされもするわけだ。第二話はお寺の娘（根岸明美）の話。彼女は秀才型で上級生に制裁される少年を、たくましく鍛え直してくれる大変活発な娘。思春期の少年に特有の淡い憧れが快よい旋律をかなでているような秀れたまとまりをみせている。以上の二つは井上靖の原作によるが第三話は黒沢明のオリジナル・シナリオ。多勢の青年（高原駿雄、金子信雄など）の中で女王のように君臨している下宿の娘（久我美子）の話だが、落ちぶれた斜陽族の家庭の重苦しい雰囲気がダイナミックに盛上っていて興趣深い。（静）

その第二話　根岸（右）と鹿島

# 司会に木々高太郎氏
## LF新番組『十六万円の質問』

ニッポン放送は新番組『十六万円の質問』の司会者をだれにするかで、芸能人以外の適格者を物色していたが、去る三日司会役として探偵作家、医学博士林髞（木々高太郎）氏が決定した。

この番組は毎週日曜夜七時半から三十分放送されるが、質問は歴史、社会、文学、芸能、スポーツなどに分れ、第一週に五問パスした者が更に一週毎に十問目をパスすると時価十六万円のスクーターが当るという仕組み。問題は各大学教授に依頼し、八百長を防ぐため問題集は信託銀行の金庫に預けるという秘密番組だが、賞金が高くアメリカCBSテレビの人気番組『六万四千ドルの質問』に似ていることなどからはやくも関係者間に問題を起こしている。

〃〃〃〃

宝塚歌劇団の受賞者　宝塚歌劇団の九月公演（宝塚大劇場）『美女と野獣』『虹に歌えば』における各受賞者は三十日次の通り決定した。▽主演賞＝故里明美、淀かほる▽助演賞＝沖ゆき子、筑紫まり▽舞踊賞＝三浦梨花▽新人演劇賞＝高羽千鶴、千代田寿子、夏ノ富士世子（大阪支局発）

# 浅草フランス座番組きまる
## 十日から三木鮎郎らで

十日から軽演劇とショウの併演を看板として新発足する浅草フランス座の番組と出演者はこのほど次のように本決りとなったが、ショウを三木鮎郎が構成していることが特に話題となっている。◇水守三郎作『のんき裁判』（女の五つの大罪）五景▽小崎政房作『街のサンドウィッチマン』五景▽三木鮎郎構成ショウ▽主なる出演者、佐藤久雄、森八郎、佐山俊二、八波むと志、松木ますみ、玉川みどり、中村哲子、三冬マリ、天津るみ、キティ福田、浅草符子、特別出演大橋アクロバチック・シスターズその他。

# 苅田豊実（SKD）大映入り
## 島監督の天然色『宇宙ー』に出演

プロ野球パシフィック・リーグの名審判苅田久徳氏の愛娘苅田豊美改め豊実は、このほど松竹歌劇団を退団、大映の専属女優として契約を結った。SKDでは戸川いづみらと同じ八期生だったが比較的恵まれず、舞台生活に見限りをつけて映画入りとなったものだが、第一回の主演映画は島耕二監督の天然色映画『宇宙人現わる』で、彼女は宇宙人の化けた天野銀子という女性と女優青空ひかりの二役を演ずることになっており、六日ごろにはクランク・インする模様。なお彼女は二十才、五尺三寸、十四貫の恵まれた肢態と美貌の持ち主で、花柳流の日舞をよくする。

【写真は苅田豊実】



## 私のコレクション ④
# 陶器の鈴
田崎潤（映画）

（愛）用のカメラ、キャノン4SBをワーッという声とともに振上げたと思ったら、惜し気もなく床に叩きつけた。時価五、六万円の高級カメラは一瞬にしてスクラップの層鉄並に下落したのである。つまり田崎潤とはこういう男なのだ。この時だって何もカメラを叩きつけてバラバラに壊すこともなかったのだが、彼としては値段ばかり高くて思ったように撮れないカメラなんか『コンチクショウ』というわけなのだそうな。まったく"樋屋の鬼吉"を地でいったような男である。もっともアルコールが彼の中枢神経をいささかモヤモヤッとさせていたのではあったが……。『だからねェ、僕はコレクションをいろいろやったけれど、どうも長続きしないんだ。まず盃にトックリ、牛の置物、それから矢立てにお面などとね。これはよっぽど気が長くてしかも相当の眼がなければ駄目なんだ。本物ですぜなんて古道具屋にかまされたのが、ニセの矢立てだったりした時の腹のたつことといったら……もう、お話にも何にもならんものねえ』

## ニセ物のないのが安心
### 短気者にもこれなら続きそう

（そ）こでその矢立てをひっつかんで例の通り床に叩きつけてみた。ところが相手は銅でできている。ポカンゴロゴロっと庭の芝生へ転がり落ちただけだった。喜んだのは彼の愛犬で、早速矢立てを相手にはしゃぎまわりちょいと主人を見上げて尻尾をブルブル振ってみせた。『と、まあこんなわけでねェ。もうコレクションはヤメようかいと、心に誓ってたのだが、京都でヒョイとこの陶器の鈴を見つけたのがまたまた病みつきのキッカケというわけですな。以来二百個近く集めましたよ。これならどこで買ってもポケットに簡単に入るし、第一ニセものがないから腹がたちませんやね。ほら、ふるとチリチリといかにも古風なつつましい音がするでしょう。焼物に入っている鈴だからこういう音がするんでね。チャラチャラというカネの鈴がいま流行のマンボとすれば、これは日本舞踊かお能の味ですよ』と彼は眼を細めて鈴の音に聞きほれてみせる。

（な）るほどその顔には微塵の邪気もない。その昔国定忠治が赤城山を降りる時、日光の円蔵が吹く笛を聞いた時もきっとこんな顔だったのだろう。彼のヒゲだらけの頬からは、短気の青筋などすっかり消えていたのである。これは大した鎮静剤だ、まったく。

# ラジオ・プログラム
6日（木）　朝・昼・晩

**★NHK第1★ 590KC**
- 7・45 朝の訪問 日本郵船社長 浅井新甫
- 8・05 ピアノ独奏 ジャン・ドウイヤン
- 8・30 きのこ漫談① きのこの名前 今関六也
- 10・15 わが家のリズム
- 11・15 雨だれ①朗読 櫻村治子
- 0・30 コメディ 黒い鞄 太宰久雄 新道乃里子ほか
- 1・05 ①座談会 婦人記者の今昔②録音ルポ 主婦のための集団健康診断
- 2・05 ①まめや・林家照蔵②半分あか・山遊亭金太郎
- 3・15 丹羽文雄作 雨跡④ 浜田康
- 5・30 青桐の葉つぱ
- 6・00 マルコポーロの冒険
- 6・25 オテナの塔
- 7・30 BK 浪花演芸会 千歳 今次 今若 蝶々・雄二
- 8・00 歌の花ごよみ 真木不二夫 青木光一 曽根史郎
- 8・30 由起子 津島恵子 木村功ほか
- 9・15 のんきタクシー 柿の木 突破 一路 川田孝子
- 10・15 長唄 四季の山姥 杵屋佐登代 佐志津 佐近
- 10・40 浪曲の味い方 節の表情①水野春三 浪花家辰造
- 11・10 パリ通信 コメール

**★NHK第2★ 690KC**
- 7・30 生理学概論① 杉靖三郎
- 8・30 ヒンデミツト作曲④ フイラデルフイア管絃楽団 ①気高き幻想②交響的舞曲
- 10・00 熊のサンプーン①
- 10・45 山椒太夫③
- 11・45 オネゾゲル曲ラグビー
- 0・30 斎藤恒夫とニュータンゴ・メロデイアンズ 歌 星ひかる 高珠恵室内楽団
- 1・15 交響曲の時間
- 3・30 BK『堤中納言物語』 西山辰夫ほか
- 4・00 デイスク・ジヨツキー シヤンソン
- 4・30 スポーツ教室
- 5・00 長唄二題 吉住わかめ
- 6・40 みんなの実験室 時速95キロ 東鉄管理局運転部長 明石孝
- 7・00 名曲鑑賞 ロツシーニ作曲 スタハート・マーテル ウイーン国立歌劇場管弦楽団
- 8・05 スポーツ憲章 スポーツマンの在り方 対談 鈴木良徳 加藤橘夫
- 9・00 放送詩集 自作朗読 草野心平
- 9・30 劇 一枚の新聞 早川忠 尾崎勝子
- 11・20 慢性便秘症の外科治療

**★ラジオ東京★ 950KC**
- 8・35 花ふたたび 向井真理子ほか
- 9・05 ウツカリ夫人 わが家こそわが天下の巻 久慈あさみ 佐野周二ほか
- 10・10 泉鏡花作 鴛鴦帖④ 中村正
- 11・05 六の宮の姫君①
- 0・15 落語 子別れ 春風亭柳好
- 1・20 母の自画像 細川ちか子
- 1・30 六元座談会 新聞に望む婦人の声 松岡洋子ほか
- 2・05 コメデイ 伝書鳩
- 3・40 川端康成作 水月②
- 4・10 新内 富士松加賀寿々
- 5・30 鞍馬天狗少年版
- 6・25 おしやれクイズ
- 7・30 ミユジツク・レストラン 歌 越路吹雪 旗照夫 小原重徳とブルーコーツ
- 8・00 ドラマ 東京の青い鳥 ①東京無宿第二部 森繁久弥 中村メイコ
- 8・30 のんき裁判 榎本健一 トニー谷 中村メイコ
- 9・10 江戸ツ子金さん 川田晴久とダイナ・ブラザーズ
- 9・30 ドラマ ただひとりの人 新珠三千代 花柳武始
- 10・15 坂本政一とポルテニヤ
- 11・10 芸術百話 宮格二

**★日本文化★ 1130KC**
- 7・30 三枝登とその楽団
- 8・10 おしやべりレデイ 楠トシエ
- 9・40 神月春月とNBCサロン・オーケストラ
- 10・40 君ひとすじに
- 11・15 録音風物詩
- 11・35 東京の人 夏川静江
- 0・00 浪曲琵琶 堅田溥 若水桜松 水藤錦穣子
- 1・00 講談四十年こぼれ話 小金井蘆州 坊野寿山
- 1・15 小唄と俗曲 本木寿以 津也子
- 2・00 座談会 妻の座は安泰か 調停法施行記念日に因んで 大浜英子ほか
- 4・30 小唄徒然草 渋沢秀雄
- 6・00 少年宮本武蔵 中村賀津雄ほか
- 6・10 夕刊劇場 平将門 劇団 東芸
- 7・30 私は人気者 灰田勝彦 近藤圭子
- 8・00 浪曲学校 三笑亭夢楽 玉川勝太郎ほか
- 8・30 私と貴方の三つの歌 石井亀次郎 古川ロツパ
- 9・00 ジヤズ・ゲーム 中村八大 上田剛 南里文雄
- 9・30 青春ワンダフルばあちやん 五九童 蝶子ほか
- 11・10 現代劇場 三木のり平

**★ニツポン★ 1310KC**
- 8・00 サザエさん 市川すみれ
- 9・00 秋の歌 伊藤久男
- 10・00 劇 花はもえている 高千穂ひづるほか
- 10・45 あの歌この歌
- 11・00 おばあさん 長岡輝子
- 11・35 お昼の歌謡曲
- 0・00 漫才クラブ 国定忠治 洋容 幸江 春日章ほか
- 1・00 劇 娘の縁談 日高久 松島和子ほか
- 2・00 雁 朗読 高橋博
- 2・30 アメリカ現代作曲家 アーサー・ベルガー作曲
- 4・00 劇 君美しく第三部
- 5・00 流れるリズム
- 5・40 レコード・コンサート
- 6・00 ポツポちやん物語 清しこの夜 劇団東芸
- 6・15 少年探偵団
- 7・20 歌の祭典 生田恵子 小畑実 茂田敏夫ほか
- 8・00 人情噺 古今亭志ん生
- 8・30 愛読者ゲーム 司会 有島一郎
- 9・00 声のスター・コンテスト ゲスト坂本武
- 9・30 新平家物語 悲恋と喧嘩の巻 徳川夢声
- 10・00 歌 三浦洸一
- 11・00 スポーツ・カレンダー
- 11・15 詩と音楽

【写真は中田康子】

## アベック200円コース
# 喫茶街